

オーケストラのまち かぬま

文化課文化振興係 ☎(65)6741



本市では、5団体のアマチュアオーケストラ（管弦楽団）が活動していることをご存知ですか？地方都市において、これだけ多くのオーケストラが活動している例は、全国的に見ても多くありません。また、実は、中学校にオーケストラ部があるのは県内でも本市だけであり、鹿沼市はまさにオーケストラ文化が息づくまちといえます。

全国でも有数の「オーケストラのまち」を、みんなで盛り上げていきましょう。

市内アマチュアオーケストラの紹介

■鹿沼フィルハーモニー管弦楽団

昭和59年に県内4つ目のアマチュアオーケストラとして発足。昭和60年以降、毎年1回定期演奏会を開催するほか、市民歌の集いやオーケストラフェスティバルなど地域に根差した活動を続けています。

■鹿沼高等学校音楽部管弦楽団

県内の管弦楽団が活動している公立高校6校の一つ。毎年夏に定期演奏会を開催するほか、平成29年には全国高等学校文化祭に出場するなど、県内トップクラスの高校オーケストラとして活躍しています。

■鹿沼ジュニアフィルハーモニーオーケストラ

平成元年に中高生を中心に設立されたジュニアオーケストラです。毎年定期演奏会を開催し、マーラーやブルックナーの交響曲、オペラやバレエ等に取り組んできました。また、少人数アンサンブルも数多く行い、ロビーコンサート、ミニコンサートなども実施するなど、幅広く活動中です。

■東中学校オーケストラ部

各種コンクールへの参加や夏の定期演奏会、小学校への訪問演奏など幅広く活動しています。日本学校合奏コンクールやTBSこども音楽コンクールなど関東・全国区のコンクールにも挑戦し、平成24年からは重奏部門で4年連続日本一に輝いています。

■西中学校管弦楽部

生徒数が減少する中でも、全校生徒の一割以上が参加して管弦楽の伝統を絶やさぬよう練習に励んでいます。毎年夏の定期演奏会のほか、県学校音楽中央祭やTBSこども音楽コンクールなどに出場しています。



指導者に話を聞きました



鹿沼ジュニアフィルハーモニー
オーケストラ指揮者

益子 和巳さん

近年、少子化や教育環境の変化により、部員や練習時間の確保が難しくなっており、小学校からの音楽教育がこれからの鹿沼のオーケストラにとって大切であると思います。そこで昨年度から、自らが小学校教員として音楽を教え、音楽部では小学生に弦楽器の指導も行っています。楽器に親しむ子どもを増やし、オーケストラが盛んな鹿沼の伝統を発展させるため、日々努力しています。

東中学校、西中学校のオーケストラ部顧問を30年間務め、ジュニアフィルも創立から指導。その間、TBSこども音楽コンクール東日本大会に29年連続出場を果たし、最優秀賞や優秀賞を受賞。さらに重奏部門では4年連続日本一という快挙も達成した。また、全国学校合奏コンクールでは、東中学校オーケストラ部を日本一に導いている。